

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和6年5月16日

リコール届出番号	5473	リコール開始日	令和6年5月31日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 毛籠 勝弘 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919		
不具合の部位（部品名）	① 原動機（エンジン制御コンピュータ） ② 動力伝達装置（トランスミッション制御コンピュータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① エンジン制御コンピュータにおいて、燃料蒸発ガス濃度の学習条件が不適切なため、パーズバルブが開弁していない際に学習し、実際よりも低い濃度として判定することがある。そのため、走行直後など、燃料タンク内の燃料温度が高くなり、高濃度のガスがエンジンに取り込まれた場合に失火し、最悪の場合、エンストするおそれがある。 ② トランスミッション制御コンピュータにおいて、減速中のクラッチ制御が不適切なため、クラッチを解放するタイミングの遅れや、意図しないタイミングでのクラッチ締結が発生することがある。そのため、減速中にエンジン回転が低下し、最悪の場合、低車速時にエンストするおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、エンジン制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正する。 ② 全車両、トランスミッション制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正し、トランスミッションの初期学習を実施する。		
不具合件数	① 8件 ② 26件	事故の有無	① 無し ② 無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：電話、ダイレクトメール等にて通知する。または、車両のセンターディスプレイ画面へのメッセージ表示にて通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	5BA-KH5P	「CX-60」	KH5P-100009～KH5P-105018 令和4年12月14日～令和5年10月31日	5,007	①4,696 ②4,925
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和4年12月14日～令和5年10月31日	(計5,007台)	①4,696 ②4,925

【注意事項】 対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。